

## ノートパソコンの必携化

愛媛大学では、1年生の開講科目である「情報リテラシー入門」で各自のパソコンを利用した講義を行うとともに、様々なeラーニング教材を活用した講義や、遠隔授業の受講のほか、レポートや論文作成、授業の履修登録や成績確認、教員からの連絡や教員への質問など、在学中、パソコンとインターネットを活用する機会が多くあります。また、これらの活用を通じてMicrosoft Officeなど各種ソフトウェアに習熟することは、今後の社会生活でも不可欠です。このことを踏まえ、本学では、パソコンを必携化としました。授業でパソコンを利用することがありますので、教員の指示があった場合には、持参できるように準備しておいてください。

### (1) 目的

パソコンの必携化は以下の目的のために実施します。

- ① 高度情報化社会においてICT活用能力を有する人材の輩出
- ② ICTを活用した先進的講義の受講
- ③ 学内の各種サービス、配布物、提出物のペーパーレス化

### (2) 実施内容

愛媛大学は以下の事項を推進します。

- ① パソコンを活用した授業を充実します。
- ② 学内の各種サービスの電子化を進めます。
- ③ 学内の無線LAN(Wi-Fi)設備などパソコン利用環境を整備・充実します。
- ④ 経済的理由によりパソコンを購入できない学生に対する貸出を行います。
- ⑤ Microsoftと包括契約を結び、本学構成員(学生・教職員)に費用負担させることなく、Microsoft Office等のソフトウェアを使用できるよう支援します。

### (3) 入学までにご用意いただくノートパソコンの要件について

**パソコンの要件について、学部個別の要件がある場合がありますので、推奨スペック表(愛媛大学が推奨する性能)及び、枠外の注釈等をよく確認してください。**

次の要件を満たすノートパソコン

#### ■ ハードウェア要件

- ① Wi-Fi接続ができる。
- ② キーボードを備えている。
- ③ カメラ及びマイクが内蔵されているか、別途Webカメラ及びマイクを接続できる。
- ④ バッテリー駆動時間は10時間程度が望ましい。(モバイルバッテリー併用可)

#### ■ ソフトウェア要件

- ① OSは、Windows又はmacOSのいずれかで、入学時点において最新であること。

※サポート情報は次のサイトでご確認ください。

(マイクロソフト社公式サイト)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/article-windows10-portal-eos.aspx>

(アップル社公式サイト)

<https://checkcoverage.apple.com/jp/ja/>

- ② 以下のアプリケーションがインストール可能であり動作すること。

Microsoft Office の最新版

※Microsoft Office は、入学後インストール可能なため、所有又は新規購入したパソコンにインストールされている必要はありません。

※詳細は「Microsoft Windows 及び Office のライセンスについて」を参照

- ③ macOS の場合、ウイルス対策ソフトウェアがインストールされ、稼働していること。

なお、必携パソコンを対象に、トレンドマイクロ社のウイルス対策ソフト (Trend Micro Apex One for Mac) を提供しています。

ウイルス対策ソフトをインストールするためには利用申請が必要となります。

詳細は総合情報メディアセンターホームページをご確認ください。

総合情報メディアセンター (ウイルス対策ソフトページ)

<https://www.cite.ehime-u.ac.jp/security/antivirus/>



#### 【既にノートパソコンをお持ちの方】

上記要件を満たしている場合、入学時に新たに購入していただく必要はありません。

ただし、使用していて性能不足を感じた場合は、買い替えをご検討ください。

また、教育学部(「技術」免許取得予定者のみ)及び工学部では、特定のOSやインターフェースが求められるコースがありますので、下記「愛媛大学が推奨する性能」を注意してご確認ください。

#### 【新たに購入される方】

次の「愛媛大学が推奨する性能」を参考にして、購入してください。

※Microsoft Office は入学後に、インストール可能です。

詳細は「Microsoft Windows 及び Office のライセンスについて」を参照

下記の要件を満たすオリジナルパソコンを愛媛大学生協同組合が用意しています。

詳しくは愛媛大学生協同組合のサイトをご参照ください。

<https://vsign.jp/ehime/2026/shop>



■ 愛媛大学が推奨する性能

ノートパソコンに要求される標準的な性能を示します。

区分	Windows モデル	Mac モデル
OS ※1※2	Windows 11 以上	macOS 15 Sequoia 以上
CPU	第 10 世代の Intel Core i5 程度以上 AMD Ryzen 5 程度以上	Apple M 1 チップ以上
メモリ	16GB 以上 工学部では 16GB 以上へ増設可※3	16GB 以上
SSD/HDD	SSD 512GB 程度	SSD 512GB 程度
ディスプレイ (解像度)	1920×1080 ドット程度	2560×1600 ドット程度
スピーカー及び 音声出力機能	○	○
カメラ	○	○
無線 LAN	○	○
インターフェース	USB ポート (USB Type A 又は Type C) を有すること 教育学部 ※4 USB Type A 1 ポート以上 HDMI または VGA ポート 工学部 ※5 USB Type A 1 ポート以上 HDMI ポート	USB Type C を有すること
バッテリー駆動時間	10 時間程度	10 時間程度
重量	1Kg 前後の軽量なもの	1Kg 前後の軽量なもの

※Windows モデルの CPU について、Intel 製・AMD 製の CPU (x86-64 アーキテクチャ) を推奨いたします。

Intel 製・AMD 製以外にも様々なものが存在し、ARM 版や ARM 系など ARM アーキテクチャを採用した CPU など、いくつかの表記や表現がありますが、ARM 版・ARM 系を非推奨とする理由は、授業で使用する一部のソフトウェアが ARM アーキテクチャに対応していない、または動作が不安定になる場合があるためです。

◆ 教育学部で「技術」免許の取得を検討している方のノートパソコン要件

※1 ソフトウェア要件

OS について

教育学部で「技術」免許の取得を検討している方は Windows モデルを指定し、Mac モデルは、非推奨です。

理由は、授業や卒業研究で Windows OS のみに対応しているソフトウェアを利用することがあるため、Mac モデルは、非推奨です。

※4 ハードウェア要件

USB ポートについて

USB ポート (Type A ポート) が 1 ポート以上、あること。

機器を動作させるため、USB ポート (Type A ポート) が、1 つ (1 ポート) 以上

必要となります。USB ポートが1つしかない PC の場合は、複数の USB を利用するための USB ハブを購入する必要があります。

#### 映像出力ポートについて

HDMI または VGA ポートが必要です。

授業での発表や教育実習の際に PC とプロジェクタを接続する必要があるため HDMI または VGA 出力ポートが必要となります。HDMI・VGA ポートが搭載されていない PC の場合は、別途変換（出力）コネクタを接続（購入）する必要があります。

### ◆ 工学部のノートパソコン要件

#### ※2 OS について

工学部では、Windows モデルを指定し、Mac モデルは、非推奨です。

理由は、講義（実験や実習等）において、macOS 非対応のソフトウェア等を利用する場合があるからです。

#### ※3 メモリについて

工学部では、16GB 以上のメモリ容量を推奨します。

2年生以上で、CAD ソフトやデータ解析ソフトを用いた講義など大容量のデータや多量の計算を必要とする講義があるため、メモリ容量は 16GB でもメモリ増設可能なモデルを推奨しています。

建築・社会デザインコースでは、32GB まで増設可能モデルまたは 32GB 搭載モデルを推奨します。

#### ※5 USB ポート・映像出力ポートについて

USB ポート（Type A ポート）が1ポート以上、搭載されていること。

工学部の電気電子工学コースでは、測定器等を USB で PC に接続し、各自が計測や制御を行う実験実習科目があるため、USB ポートを備えた Windows モデルの PC が必要になります。（Mac モデルはサポート外となります。）

また、工学部の機械工学コース、知能システム学コース、材料デザイン工学コース、社会基盤工学コース、建築・社会デザインコース、海事産業特別コースでは、製図の講義などにおいて専用のソフトウェア（macOS 非対応）を使用し、各自のノートパソコンを大型ディスプレイに接続して作業を行いますので、HDMI ポートでディスプレイに接続できる Windows モデルの PC が必要になります。ただし、HDMI 入力の外部ディスプレイに USB Type C 変換アダプタ等を用いて接続可能であれば PC 自体に HDMI ポートがなくても構いません。

### ■ Microsoft Windows 及び Office のライセンスについて

本学はマイクロソフト社と包括ライセンス契約を締結しています。

この契約に基づいて、学生の皆さんは在学中、以下のソフトウェアを費用負担することなく使用することができます。

- ① Windows OS（ダウングレード・アップグレード）

② Microsoft Office (Windows 版 / macOS 版)

※詳細は総合情報メディアセンターのホームページをご確認ください。なお、不明な点がありましたら、問合せページよりご質問ください。

総合情報メディアセンターホームページ

<https://www.cite.ehime-u.ac.jp/>



総合情報メディアセンター問合せページ

<https://www.cite.ehime-u.ac.jp/inquiry/>



(4) 経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的事情によりノートパソコンを所有することが困難な学生のうち、希望者には本学から Windows ノートパソコンを1年間無償で貸与しています。(申請により延長も可)

貸与は入学料免除申請者(日本学生支援機構給付奨学金の採用候補者・申請中の者・入学後に申請予定の者)に限ります。貸与希望者は以下のサイトから申請手続きをご確認ください。

<https://info.ehime-u.ac.jp/syugaku/stu/>

(5) ノートパソコン購入後、入学までに必要な事前準備について

ノートパソコン購入後に、必ず初期不良(例:電源が入らない、ディスプレイが映らない、キーボードが反応しない等)が無いかをご確認ください。

なお、ノートパソコン(新品等)の初回起動時は、初期設定(初回セットアップ)が必要です。初期設定を含むノートパソコンの各種設定方法などを、以下のページで紹介していますのでご参照ください。

総合情報メディアセンターホームページ

(学生向け)

<https://www.cite.ehime-u.ac.jp/getstarted/for-students>



(パソコン設定)

<https://www.cite.ehime-u.ac.jp/getstarted/pc-settings/>



上記のほか、入学までにご用意いただくノートパソコンに関する情報は、愛媛大学公式ウェブサイトでもご確認いただけます。

(6) 特設・パソコン設定サポート会場について

ノートパソコン等の設定、Microsoft Office のインストール、Wi-Fi 接続等に関するサポートを行う「特設・パソコン設定サポート会場」を設けています。パソコン等に関する設定で分からないことがある場合は、お気軽にご相談ください。

特設・パソコン設定サポート会場の日程については、決まり次第、愛媛大学公式ウェブサイト「[入学のご案内について](#)」にてお知らせします。